



一般社団法人
宮城県理学療法士会
ニュース 2017 No.1
(通巻159号)

目次

巻頭言	1
会員状況のお知らせ	2
財務局からのお知らせ	2
事業局からのお知らせ	4
今年度の研修会日程一覧	4
教育局からのお知らせ	5
地域担当局からのお知らせ	7
社会局からのお知らせ	7
地域包括ケア人材育成委員会からのお知らせ	8
「宮城県内部障害リハビリテーション研究会(MIRS)」 発足のお知らせ	9

巻頭言

反省しすぎを反省する

「今年こそ」とか「今日から」などと言いながら目標を立てたりすることがある。たとえば自分を変えよう、自分をバージョンアップしようなどと考える時である。目標達成のために取組み始めるものの、途中で挫折するというのは珍しいことではない。立てた目標にもよるけれども、同じ失敗を繰り返すとなると、流石にいい気持ちはしないものである。

そんな気分を晴れやかにするために、たっぷりと反省をした後、次こそは目標を成し遂げるぞ！などと自分に言ってみたりする。そりゃそうだ。やってしまったことは仕方ない。誰もが過去に戻れるわけではない。過去に戻れるのは「僕だけがいない街」の藤原竜也くらいである。とにかく反省・・そして決意表明・・これしかないのである。ところが、あれほど反省したのに、それでもまだ同じ失敗をしたりする。これだけ繰り返すのは、反省の深さや真剣さがまだまだ足りないからなのであろう。

そんな時、アメリカの心理学者のある文章が目にとまった。「変わろうと決心するのは楽で気分も良いけれども、その後の実際の行動はとてつらいものである。そのため、変わるという期待感だけを味わって、その後の苦労から逃げてしまうのが最も楽な戦略である。だから多くの人は、目標に向かって努力を続けるよりも、簡単に目標をあきらめては、また変わろうと決心することを繰り返すのである。」そして「その時なされている反省は自分の行動を変えるためでなく、落ち込んだ気分を明るくしたいがためになされている反省なのだ」とも述べていた。

では、どうすればいいのだろうかと思いながら、続けてページをめくってみる。目標を達成させるための方策としては「自分が誘惑に負けた状況や、誓いを破ってしまった場面を思い描き、その上で対策を考えるなど、決意を持続させるためのシミュレーションがとても大事である」と書かれていた。なるほど安易に反省だけをしてはいけいない。先を見越した対策が重要であると言っているのだ。大いに納得するところである。

とここまで書いてみて、読み返してみる。この文章は巻頭言にふさわしいのだろうか？これでよかったのだろうかと考え込んでしまうのであった。まあ書いてしまったものは仕方ない。早速、家に帰ってじっくり反省することにしよう。

一般社団法人宮城県理学療法士会 副会長
黒後 裕彦

会員状況のお知らせ

物故会員(敬称略)

・五十嵐俊光

・西村健

心よりご冥福をお祈りいたします

会員状況(平成29年3月31日現在)

会員数 1482人

施設所属会員 1184人

自宅会員 184人

休会者 114人

施設数 280施設

平成28年度新入会・異動状況

新入会者 110人

異動状況(平成28年度 456件)

県内異動 202件

転入 49件

転出 42件

休会 121件(休会継続申請含む)

任意退会 36件

*重複あり

会員管理班からお願い

自宅住所の変更も含めて異動の際は申請をお願いいたします。

特に郵送物を“自宅”にされている会員の方は、引っ越し後の郵送物が届かなくなりますので早めに申請してください。

財務局からのお知らせ

平成29年度会費について、日本理学療法士協会よりお知らせが来ました。すでに各会員宛にメール配信されていますが改めて周知させていただきます。

〈平成29年度年会費 引落日〉

平成29年5月29日(月)

(4月15日までに楽天カード・口座振替ご登録済みの方)

※「楽天ゴールドカード」・「楽天プレミアムカード」・「楽天PINKカード」・「楽天ANAマイレージクラブカード」についてもご登録可能となりました。お持ちの方はマイページにて情報更新をお願いいたします。

ご請求金額・決済方法に関する詳細は、協会ホームページをご確認ください。

ご請求金額

日本理学療法士協会年会費 11,000円

宮城県理学療法士会年会費 9,000円

※協会費+士会費の合計額を一括でご請求させていただきます。

《平成28年度の年会費が未納の方》

平成29年3月末までに、平成28年度年会費のお支払がなかった場合、4月1日より会員権利利用停止とさせていただきます。

以下の会員サービスを停止しますのでご注意ください。

◆学術誌・会報誌等の発送

◆研修会・学術大会等への会員価格での参加。演題登録

◆理学療法士賠償責任保険の適用(全員加入部分適用外ならびに任意加入不可)

◆選挙権・被選挙権 など

これらは会費納入確認後の翌月から再開しますが、停止中のサービスは遡及いたしません。

《平成27年度以前の会費が未納の方》

現在発行中の振込用紙にてお支払が確認できない場合、会費未納により退会処理をさせていただきます。

未納分の会費は債務として記録し、再入会の際に併せてご請求いたします。

また、退会後は新人教育プログラム履修履歴やその後の生涯学習履歴、認定・専門理学療法士取得資格等が全て無効となりますのでご承知ください。

本件につきましては、郵送でも通知書をお送りさせていただきました。

もしお手元に届かない場合は、マイページにてご登録住所をご確認ください。

勤務先変更、改姓、自宅転居等ありましたら、速やかに【異動申請】をお願いします。すでにお手続き済で、入れ違いとなりました場合はご容赦くださいませ。

その他不明点ございましたら、お手数いただけますと幸いです。

引き続きご理解・ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

※お問い合わせの際は、必ず会員番号と氏名を明記してください。

※このメールにお心当たりのない方は、お手数ですが下記までお問合せください。

【本件に関するお問い合わせ】

(公社)日本理学療法士協会 事務局

経理課 会費担当

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 3-8-5

billing-chg@japanpt.or.jp

事業局からのお知らせ

平成 29 年度 事業局について

事業局は昨年度新設されました。機能としては主として県士会全体の交流会や各地区での交流会等の事業を執り行う士会事業管理部と、複数部局を横断して執り行われる事業や市区町村からの介護予防に係る委託事業等の窓口、講師等の調整を行う公益事業管理部の 2 つがあります。その他、日本理学療法士協会の関連事業、他職種からの事業依頼、昨年設立されました宮城県リハビリテーション専門職協会とも共同しております。

近年、地域包括ケアシステムの構築が強く謳われるようになり、県士会としての更なる機能強化は基より他職種協働についても求められております。今年度はすでに仙台市をはじめとして市町村からの介護予防事業の依頼、2020 年東京オリンピック・パラリンピックについての依頼も検討されております。これまで行われております事業は継続的かつ発展的に取り組んでいくのと同時に、新規事業につきましても多方面で県士会員の皆様方のお力添えを頂きたいと思っておりますので、ご協力の程宜しくお願い致します。

一般社団法人宮城県理学療法士会
事業局 局長 櫻井 健太郎

今年度の研修会日程一覧

日本理学療法士協会における生涯学習の取り組みとして、認定理学療法士および専門理学療法士の取得を強く勧めております。しかしながら、宮城県理学療法士会のこれらの資格取得率は、全国的に見ても非常に低いのが現状です。そこで、宮城県理学療法士会学術局では、「基礎」「神経」「運動器」「内部障害」の 4 領域を中心に生涯学習ポイントを積み重ねられるよう研修会を開講しておりますので、積極的な知識・技術の研鑽に繋がっていただきたいと思います。

平成 29 年度 学術局 研修会日程一覧
学術大会部

日程	研修会名・会場
H30. 2. 4	第 21 回宮城県理学療法士学術大会 「エビデンスに基づく理学療法 臨床での理学療法診療ガイドラインの活用 シリーズ第 2 回」 会場：東北文化学園大学

専門領域研究部

日程	研修会名・会場
未定	平成29年度第1回協会指定管理者（初級）研修会 会場：未定
H29. 6. 17	観察による運動・動作分析 -身体運動学に基づいた分析法の基礎- 会場：東北文化学園大学
H29. 8. 19	臨床に役立つ身体運動学 -日常動作の分析とその臨床応用- 会場：東北文化学園大学
H29. 11. 18-19	観察による運動・動作分析 -身体運動学に基づいた分析法の臨床応用- 会場：東北文化学園大学
H29. 11. 25-26	脳卒中者の歩行トレーニング科学的根拠に基づく視点、ボバース コンセプトの視点、急性期および回復期の臨床の視点から- 会場：東北文化学園大学
H29. 7. 22	ハンドリング技術 会場：仙台青葉学院短期大学
H29. 9. 9	関節可動域練習 -骨関節系疾患に対する治療手技 会場：東北保健医療専門学校
H29. 10. 14	身体活動に伴う呼吸循環応答～運動負荷試験の見方が変わる～ 会場：東北文化学園大学
H29. 10. 28-29	呼吸リハビリテーション 会場：東北文化学園大学

* 詳細は日本理学療法士会協会ホームページのマイページからご確認ください。各研修会の概要（研修会スケジュールや取得可能な生涯学習ポイント等）や問い合わせ先なども明記されております。

教育局からのお知らせ

教育局は生涯学習部と教育部、学術誌部にて構成されています。教育局の主な取り組みは、新人理学療法士教育の場の提供です。生涯学習部では、「理学療法の臨床」を除くすべての新人教育プログラム（新プロ）テーマを開講し、新プロが1年間で修了しやすいように設定しています。宮城県における新プロ修了率は全国平均を下回っておりますので、積極的に受講してください。また、教育部ではROMやMMT検査、体表解剖など基本的理学療法スキルを再学習する研修会を開講します。加えて、地域包括ケアに関する研修会と協会指定管理者研修（初級）も予定しております（日程・場所未定）。多くの参加者をお待ちしております。学術誌部でも、県士会発行「理学療法の歩み」掲載に向けて手助けするなど、研究初心者のフォローも実施しておりますので、卒後教育の一環としてご使用ください。このように、多くの教育プログラムを計画しておりますので、積極的に活用ください。

平成 29 年度 教育局 研修会日程一覧

生涯学習部（新人教育プログラム）

日程	テーマ名・会場
平成 29 年 5 月 21 日（日）	A-1 （理学療法と倫理） A-2 （協会組織と生涯学習） A-5 （理学療法における関連法規） 会場：東北文化学園大学
平成 29 年 8 月 26 日（土）	A-3 （リスクマネジメント） A-4 （人間関係および接遇） B-1 （一時救命処置と基本処置） E-2 （コーチングとティーチング） 会場：東北文化学園大学
平成 29 年 10 月 15 日（日）	B-2 （クリニカルリーズニング） B-4 （症例報告・発表の仕方） D-1 （社会の中の理学療法） D-4 （理学療法士のための医療政策論） E-1 （臨床実習指導方法論） 会場：東北文化学園大学
平成 29 年 10 月 29 日（日）	B-3 （統計方法論） D-2 （生涯学習と理学療法の専門領域） D-3 （理学療法の研究方法論） E-3 （国際社会と理学療法） 会場：東北文化学園大学

教育部

日程	研修会名・会場
平成 29 年 6 月 10 日（日）	テーマ 1 地域包括ケア （講義） テーマ 2 接遇 （講義） テーマ 3 医療保険について （講義） テーマ 4 介護保険について （講義） 会場：東北文化学園大学
平成 29 年 7 月 1 日（土）	テーマ 1 体表解剖 （実技）
平成 29 年 7 月 22 日（土）	テーマ 1 関節可動域測定 （実技） テーマ 2 徒手筋力検査 （実技）
平成 29 年 8 月 5 日（土）	テーマ 1 トランスファー （実技） テーマ 2 排痰手技と吸引 （実技と講義）
平成 29 年 12 月 9 日（土）	最新トピックス（スポーツ・整形分野）
未定	地域包括ケア 協会指定管理者研修（初級）

地区担当局からのお知らせ

H29 年度事業方針

いつも宮城県理学療法士会の活動にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

震災後より各地区での横のつながりを強化する目的で、研修会開催の活性化を図って参りましたが、地区長始め会員の皆さまのご協力のもと、安定した研修会の企画・運営がなされるようになってきています。それとともに各地区での顔の見える関係作りも進んでおり、患者様・利用者様がシームレスなリハビリテーションを受けられるようになったり、地域包括ケアの推進において多職種連携がしやすい環境になったり、様々な好循環が生まれています。今年度も各地区においてこの好循環をさらに推進する事業の計画をしています。

特に、昨年度より一部の地区では「地区総会および新人歓迎会」が開催され、新人も宮城県理学療法士会の活動に参加しやすい雰囲気作りがなされています。今年度は同様の事業を計画している地区が増え、さらなる活性化が期待できます。

また、新人教育プログラムを速やかに修了できるよう、各地区において「症例発表」の単位が認定される「症例検討会」を年1回実施する予定です。発表者が勉強になることはもちろんのこと、自分の職場では体験できない症例を学べる機会となっており、多くの会員の皆さまにご参加いただきたいと思います。

さらに今年度は理学療法士だけではなく、OT・ST・ケアマネージャー・保健師等、多職種合同での研修会を予定している地区もあります。日々このような活動を通して広く顔の見える関係を築くことが地域包括ケアの推進や有事の際の円滑な支援活動につながります。「何か困ったことがあったらこの人に頼ろう」とお互いにぱっと思いつくような地元のつながり作りを目指しておりますので、引き続き会員の皆さまのご協力をお願いいたします。

一般社団法人宮城県理学療法士会

地区担当局 担当理事 坪田朋子

社会局からのお知らせ

平成 29 年度は、いわゆる「総合事業」が積極的に展開される 1 年となり、宮城県と各市町村から理学療法士に寄せられる期待は日に日に大きくなっています。また、3年後に迫った東京オリンピック・パラリンピックに向け、障害者スポーツ分野への協力依頼も増えています。これらの期待に応えるべく、県士会としても介護予防・健康増進等への取り組みをより推進していきます。

具体的には、7月9日の「理学療法週間・全国一斉イベント」、仙台市の「健康づくり応援事業」、「介護予防月間」、「パラリンピックに向けた人材発掘・育成、スポーツ普及事業」、障害者スポーツ分野では「東北身体障がい者選手権水泳競技大会」、「車いすテニス大会 SENDAI OPEN」などが

予定されており、県士会組織の中では健康増進支援部と介護予防推進部が主となり活動していきます。

両部では部員として共に活動していただける会員や、事業ごとのボランティアスタッフを募集しています。興味のある方はメールにてお問い合わせください。

・健康増進支援部 部長：千葉（松田病院）mpta_kenkou@yahoo.co.jp

・介護予防推進部 部長：菅野（塩竈市立病院）miyagi.kaigoyobou.pt@gmail.com

一般社団法人宮城県理学療法士会

社会局 局長 阿部 功

地域包括ケア人材育成委員会からのお知らせ (平成29年度 地域包括ケア推進委員会より名称変更予定)

宮城県理学療法士会認定「地域包括ケア実践会員」制度、はじめます

一人でも多くの会員が地域包括ケアシステムを理解し、実践の場に携わることができるように、宮城県理学療法士会では県士会独自の認定制度を設けます。

より短期間で、理学療法士が地域包括ケアの概要とその実践がイメージできるよう、プログラムを定めました。また、多くの会員に機会提供できるよう、県内6か所で開催予定です。研修会終了後には、認定証及び地域包括ケア実践会員バッジを付与いたします。

日程が決定次第、FAX ニュースまたは HP でご案内いたします。ふるってご参加ください。

<開催概要>

宮城県理学療法士会認定地域包括ケア実践会員 養成研修会

開催予定地区

①仙台地区 ②大崎地区 ③石巻地区 ④登米栗原地区 ⑤気仙沼地区 ⑥県南地区

研修会要項

研修時間：4時間程度

受講費

無料で調整中

※日本理学療法士協会の定めにより、3年前より行っている地域包括ケアリーダー養成研修を整理簡素化し、宮城県独自の内容を加えた研修です。協会地域包括ケアリーダー取得の際は、所定の研修(eラーニング・研修会・指定活動)を受講して下さい。

※本研修は宮城県理学療法士連盟への委託事業として開催します

「宮城県内部障害リハビリテーション研究会(MIRS)」 発足のお知らせ

平成 29 年度より、宮城県内部障害リハビリテーション研究会(MIYAGI Internal disorder Rehabilitation Society ;MIRS)を立ち上げることとなりました。この研究会の目的は、宮城県における内部障害リハビリテーションを行っている施設(や職域間)の情報ネットワークを構築することによって、内部障害患者を急性期から生活期まで切れ目なく支援できるよう努めることです。特に分野特性上、回復期や生活期のリハビリテーションに従事されている先生方の参加が多くはありません。この機会に是非とも研究会に賛同いただける会員をお待ちしております。また、会員の定例研究会や外部講師を招いての講習会を開催し、知識や技術の向上や研究活動の報告を通じて啓蒙研鑽に励んで参ります。私たち宮城県内部障害リハビリテーション研究会は上記の活動を通し、内部障害リハビリテーションの発展に広く寄与していきたいと考えております。会員希望の方は気軽にお問い合わせください。

今後とも宮城県内部障害リハビリテーション研究会をどうぞ宜しくお願いいたします。

宮城県内部障害リハビリテーション研究会

会長 高橋 一揮(東北文化学園大学)

HP: <https://mirs-tohoku.jimdo.com/>

E-mail: mirs.tohoku@gmail.com (事務局長 横田 純一 仙台医療センター)



県士会ニュースおよびホームページへの掲載依頼について

県士会ニュースと県士会ホームページへ掲載を依頼される場合は、広報部広報班までご連絡ください。原稿は、WORDまたはテキスト形式を基本とします。PDFファイルへも対応は可能ですが、適切に印刷(掲示)されない場合があります。また掲載が適切ではないと判断された場合には、ご意向に添いかねることもありますのでご了承ください。

またご不明な点やご希望等ございましたら、下記までご連絡ください。

宮城県理学療法士会 広報部広報班

宛 先：〒981-3341 富谷市成田1丁目3-1

仙台リハビリテーション病院 リハビリテーション部 佐々木友也 石山 歩

TEL：022-351-8118 FAX：022-351-8126

E-mail: news.edit@pt-miyagi.org

次号県士会ニュース締切： 9月10日まで

発行日： 平成29年5月8日

発 行： 宮城県理学療法士会

代表者： 渡邊 好孝

編 集： 佐々木友也 石山 歩

印 刷： 合同会社P・プログレス

〒983-0021 仙台市宮城野区田子2-33-17

